

一般質問

ここが聞きたい!! 町政を問う



一般質問は、町の行政全般にわたって理事者の施政を問うことができる基本的な権利です。紙面の都合上すべてを載せることはできませんので、一部を掲載します。

※質問及び答弁の詳細については、会議録を作成し各公共機関に配置しております。また、会議録は広陵町ホームページにも掲載しております。 ホームページ <http://www.town.koryo.nara.jp>

● 坂口友良 議員 ●

政権交代になった。町長の姿勢を問う

問 この4年間で地方財政は逼迫の一途であった。わが町も職員削減、議員定数削減、各種手数料、高金利借金の返済でなんとか乗り切った。これ以上の住民負担は無理である。障がい福祉、高齢福祉も現場は崩壊寸前で人が来ない。今回審判はくだった。恐れずに国や県に堂々たるものを申しに行こうではないか？町長の決意は？

町障がい福祉は近隣自治体との統一が必要である

問 本年3月にりっぱな障がい福祉計画ができた。計画はつくるだけでなく、確実な実行が必要である。近隣の上牧や河合の半分の予算でしているが、本町は県下最大の町である。平岡町長は町村会のリードを取

る立場にある。国の福祉予算についても積極的に発言してほしい。

平岡町長 サービス水準に差違が生じぬよう、定期的に情報交換、検討を行っている。福祉行政については福祉のまちづくりが後退することのないよう今後も必要な見直しについて検討を重ねていく。

町民負担料金の見直しをしていきたいがどうか？

問 この4年間財政再生に取り組み、行政、議会、町民共に苦しい期間を耐えて、早期健全化団体にも、財政再生団体にもならず乗り切った。町財政収入増策の商業施設なども予定どおり進んでいる。先の議会では竹取公園の駐車料金を無料化した。他の料金負担も見直しをするべき時期にきているのではないのかを問う。

平岡町長 政権が代わり、地方に権限と財源の移譲に期待しながら安定的な財政運営に向けて、行財政改革の取り組みは途絶えさせはならないと考えている。料金見直しについては、常に経営会議や行政関係団体とも協議をしている。